

会 柳 山 ぐ ほ き

介護中旅路を辿る秋の空
 楽しみは風呂に宴会旅の宿
 フルムーン妻よ今日までありがとう
 旅先の親切とどく忘れ物
 気まぐれな風はいきなり向きを変え
 甘く見た山がいきなり牙を剥く
 プロポーズいきなりされてうろたえる
 いきなりの猫なで声に何かある
 あれが好きこれが嫌いと云う駄々子
 好きな相撲大麻の為にやめさせ
 親の恩忘れて好きなことを言う
 ワゴンセール大好き指紋まき散らす
 四面楚歌頭の中の湯が騒ぐ
 頭から否定偽装の謎合わせ
 激流を漕いだ頭もぼけはじめ
 頭迄つついてしゃぶる祝い鯛

宇都宮 孝
 武田 浅美
 都 瞳
 畠山 千歳
 渡辺 光男
 栗木 一郎
 那須 栄山
 水野 貞子
 宇都宮七郎
 大西 広洋
 清家 厚美
 宮脇マサエ
 若宮 賢敬
 兵頭 紀子
 大沢和希子
 大野モモエ

会 歌 短 見 広

秋立ちて面影うすき友もあり中卒以来の古希の集いに 伊手リツエ
 若き日のスリムなスカート古行李の底にスルメのごと固くあり
 三年も過ぎて送りし恩師と友我が思いでの中に頭ちくる 蛭谷 寿子
 秋立つ日葬送の曲流れて百五歳の伯母を送りぬ 武田 幸子
 携帯電話もたせば良かったとふと思ふ一周忌の夫の声がききたい 渡辺キヨ子
 孫嫁ぐ祝の言葉は祝吟と壇上に立てば心ゆらぎぬ 二宮 安恵
 秋風を少し含みて田を渡る黄色い風が眠りを誘う 佐々木登美子
 十七回忌孝行せぬに逝った母我が年老いて今更悔いぬ 兵田トミ子
 盆の入り吾れにつきくる蝶ありて亡夫が来しかと脳裏をよぎる
 亡き母と背がっこうまで似た老婆まなこおさえてしばし佇む 高田 治子
 三十年保護司つづけて義弟はこの度藍綬褒章を受く 橋本 加代
 朝咲きてやさしくいやしくるる花芙蓉はひと日の花ゆえ哀し 山本まつゑ
 松崎 静香

Christopher's Story No.26

「Merry Christmas 2008!」

もうすぐクリスマスがやってきますね。
 アメリカでは、クリスマスはお正月や独立記念日よりも大切な日とされています。10月31日のハロウィンが終わる頃から、街中がイルミネーションに彩られ始め、クリスマスの1ヶ月前からは、どこに行ってもクリスマス一色に染まっています。

私も子どもの頃、クリスマスが大好きでした。アメリカの家庭では、家の中に飾られた大きなクリスマスツリーの下にいろんな人からもらったプレゼントをたくさん置いていって、当日の朝、家族みんなでそれを開けるのが一般的です。

私の家では、クリスマスイブにお父さんとお母さんと一緒にまず1つだけ開けて、残りを当日の朝、早起きをして開けていました。毎年お母さんは、クリスマス前に私が欲しいものをリクエストしても、「それは買わないよ!」と言って、私をがっかりさせていましたが、それでもプレゼントを開けるとそのおもちゃが入っていて、私はいつも驚かされました。

また、アメリカには11月の第4木曜日に感謝祭(Thanksgiving Day)と呼ばれる祝日があります。その日は家族や親戚が集まって、七面鳥やマッシュポテトなどのご馳走をみんなで囲みながら、にぎやかに過ごします。大人になった今では、私はクリスマスよりもそっちのほうがかたく感じるようになりました。日本にも11月には勤労感謝の日がありますが、アメリカのように盛大に祝う習慣はあまり見かけませんね。でも、日本には1年間に、父の日や母の日などたくさん感謝する日があるので、すごく良いと思います。「感謝する気持ち」それが一番大切なことだと思います。